付属語 (一) 助詞と助動詞

○付属語とは、それだけでは文節を作れず、自立語の後に付いて文節を作る語のこと。

例 ↓ 弟 **が** ボール **を** 投げ **た**。 が付属語

練習 次の文の付属語に傍線を付けなさい。

- ① 今日は公園でテニスをする。
- ② 彼の家が二階から見えた。

○付属語は、助詞と助動詞

格助詞、副助詞、接続助詞は語と語の間にある
終助詞は、文末にある

例 今 **が** 逆転 **の** チャンス **ね**。

高い **から** 買わない **よ**。

○助詞 (格助詞・副助詞・接続助詞・終助詞)

- ・意味を付け加える
- ・語と語の関係を表す
- ・助詞は活用しない

○格助詞 主に文節の働きをはっきりさせる。

を **に** の **へ** が と から より で や

↑これだけだから覚えよう。
は修飾語を作る

パン **を** 買う。 槍 **で** 突く。 僕 **の** 妹。(連体修飾)
車 **に** 載せる。 海 **へ** 向かう。 ある **と** 思う。
ブドウ **から** 作る。 彼 **より** 速い。

組 番氏名

と **や** は並立を作る

フオーク **と** ナイフ **で** 海 **や** 山 **へ**

が は主語を作る

車 **が** 走る 彼 **が** 犯人だ

練習 格助詞の働きをあとから選んで答えなさい。

- ① はさみ **で** 切る。 ② 犬 **の** 小屋を作る。
- ③ 海苔 **と** 納豆を食べた。 ④ 祖母 **に** 相談した。
- ⑤ 父 **が** 芝刈りをした。

ア 並立関係を作る
ウ 主語を作る

イ 連用修飾語を作る
エ 連体修飾語を作る

⑤	③	①
	④	②

練習 傍線部の言葉と置き換えられるものを後から選びなさい。

① ブドウ **で** ワイン **を** 作る。 **ア** の場所で **イ** として

ウ を使って **エ** のために

② 球場 **から** タクシー **に** 乗る。 **イ** を出発点として

ウ のために **ウ** ので

③ 「だめだ。」 **と** 叫ぶ。 **ア** という内容を **イ** とともに

ウ という条件で **エ** と一緒に

練習 傍線部の格助詞の意味を後から選びなさい。

- ① 牛乳 **で** チーズ **を** 作る。 () ② 小説 **を** 読む。 ()
- ③ 「来る」 **と** つぶやいた。 () ④ 犬 **より** 猿 **が** 賢い。 ()
- ⑤ 玄關 **から** 出てきた。 () ⑥ 静岡 **の方** **へ** 歩き始めた。 ()
- ⑦ 友だち **に** 挨拶する。 ()

カ 比較の基準 **キ** 方向 **イ** 引用 **ウ** 対象 **エ** 起点 **オ** 相手